損益計算書（研究振興勘定）

（平成21年４月１日～平成22年３月31日）

（単位：円）

経常費用			
研究業務費			
研究開発振興費	795,714,350	795,714,350	
一般管理費		2,947,786	
経常費用合計			798,662,136
経常収益			
納付金収入		7,462,500	
財務収益			
受取利息	189,712		
有価証券利息	4,048,599	4,238,311	
経常収益合計			11,700,811
経常損失			786,961,325
当期純損失			786,961,325
当期総損失			786,961,325

キャッシュ・フロー計算書（研究振興勘定）

（平成21年４月１日～平成22年３月31日）

（単位：円）

Ⅰ　業務活動によるキャッシュ・フロー		
研究開発振興業務支出	△	795,069,624
その他の業務支出	△	2,937,863
納付金収入		7,462,500
小計	△	790,544,987
利息の受取額		4,349,712
業務活動によるキャッシュ・フロー	△	786,195,275
Ⅱ　投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△	946,275
投資活動によるキャッシュ・フロー	△	946,275
Ⅲ　財務活動によるキャッシュ・フロー		
政府出資金の受入による収入		795,500,000
財務活動によるキャッシュ・フロー		795,500,000
Ⅳ　資金増加額		8,358,450
Ⅴ　資金期首残高		5,396,935
Ⅵ　資金期末残高		13,755,385

損失の処理に関する書類（研究振興勘定）

（平成22年３月31日）

（単位：円）

項　目	金	額
Ⅰ　当期未処理損失		△ 6,157,568,946
当期総損失	△ 786,961,325	
前期繰越欠損金	△ 5,370,607,621	
Ⅱ　次期繰越欠損金		△ 6,157,568,946

行政サービス実施コスト計算書（研究振興勘定）

（平成21年４月１日～平成22年３月31日）

（単位：円）

Ⅰ　業務費用			
(1)　損益計算書上の費用			
研究業務費			
研究開発振興費	795,714,350		
一般管理費	2,947,786	798,662,136	
(2)　（控除）自己収入等			
納付金収入	△ 7,462,500		
財務収益	△ 4,238,311	△ 11,700,811	
業務費用合計			786,961,325
Ⅱ　機会費用			
政府出資等の機会費用			84,428,576
Ⅲ　行政サービス実施コスト			871,389,901

注　記

Ⅰ．重要な会計方針

１．減価償却の会計処理方法

有形固定資産

定額法を採用しております。

なお、主な資産の耐用年数は以下のとおりです。

工具器具備品　４年～５年

２．有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的債券

償却原価法（定額法）によっております。

３．引当金の計上基準

貸倒引当金

債権の貸倒による損失に備えるため、個別債権ごとに回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上する方針としています。なお、当事業年度末においては、回収不能見込額はありません。